体験その2

よもぎもち作り体験

衛生面には特に気を使いま 生徒が集まりました。 味覚体験ということもあり、 板橋公民館には、 全員手を洗います。 12 人 の

の臼と杵でヨモギを混ぜてことから始まり、昔ながら 体験は、 ヨモギをちぎる



ために、インストラクター ました。 を行うという場面も見られ の山口さんが外に出て説明 たことがないという生徒の 実際生えているヨモギを見 で採ってきてありましたが、 じめインストラクターの方 この日、 ヨモギはあらか

なっていました。 強くもちがつけるように ヨモギ色になるころには力 かりやすい指導で、もちが ンストラクターの優しく分 最初はなかなか思うように を持つという生徒が多く、 いかないようでしたが、イ もちつきでは、

館をつめるまでの作業をしもちをつき、ついたもちに 初めて杵

市報まつうら

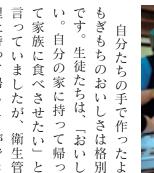
2008

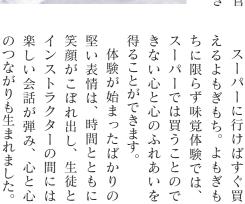
理上持って帰ることができ 自分たちの手で作ったよ 自分の家に持って帰っ

うにしていました。

ないことを聞くと、

残念そ









体が続く限り 続けていきたい

インストラクター 写真前列左から 大川内チカ子さん 森山スマ子さん 後列左から 田中和領域さん 山口百合子さん

今日は4人でしたが、いつもは田中 今日は4人でしたが、いつもは田中 千州子さんも一緒に5人で助け合いな がらインストラクターをしています。 よもぎもち…何にでも対応します。 ようにしたりして、子どもたちが気持 毎回、持ち寄った季節の花を挿して 迎えたり、自分たちも飾らずに接するようにしたりして、子どもたちが気持 を いわいくて、自分の子どもを がわいくて、自分の子どもたちが気持 体験に来る子どもたちはみんなとてもかわいくて、自分の子どもや孫と 思って接しています。私たちも子どもたちから元気をもらっています。体が 続く限り続けていきたいですね。



自分たちで作ったよも 自分たちで作ったよも だもちは、スーパーで 買った物よりもモチモチ してやわらかくて、とてもおいしかったです。 杵が重く、思うようにもちがつけなくて大変でしたが、楽しく体験することができました。



体験を終えて